

# ちさとの風

千里山まちづくりニュースNo.34

SENRIYAMA  
千里山まちづくり協議会

心ふれあうまち、安全で住み良いまち、美しく楽しいまち、千里山をめざして

2022.09.15 【秋号】

## 1 千里山100周年プロジェクト2023

千里山は来年入居100周年を迎えます。千里山まちづくり協議会ではその記念すべき一年を千里山に住む人、千里山が好きな人、千里山と縁のある人で一年を通して楽しく祝いたいと思っています。

具体的には千里山をより素晴らしいまちにしていくための再発見や、交流を深める様々な催しができればと考えており、「千里山100周年プロジェクト2023」と名付けました。このプロジェクトを行うことで、次の千里山の100年を一緒に創りあげていく魁の一年にしたいと思っています。そのためには、千里山で活動されている個人や様々な団体の皆様、学校や企業の皆様の御協力が是非とも必要です。

この主旨にご賛同頂き、思いを同じくする方々とこのプロジェクトをともに創り上げていくことができればと思いますので、ご参加について検討頂ければ誠に幸いです。

### 千里山 これまでの100年

千里山は、大阪市内で働くひとびとが住む場所として開発され、1923年に最初に入居してから100年の月日が経とうとしています。まちはイギリスのガーデン・シティ（田園都市）であるレッチワースを参考にして、噴水を中心に放射状の街路が延る、独特な形状を持つまちとなりました。特に景観に配慮したまちで、桜や青桐などの街路樹を植えていたこともその表れです。

千里山は東京の田園調布とならび、住宅都市として注目される存在で、質の高い住宅地でした。戦後、昭和30年代初めには、日本住宅公団が当時としては画期的な団地を創りました。人が増え、千里山の趣が大きく変わった時期でした。少し遅れて昭和30年代から40年代には千里ニュータウンが造成・開発されました。千里山と千里ニュータウンは、緑があふれる住宅都市として存在感を示して来ました。千里山一帯は郊外住宅、住宅都市の先進的な地域であり、現在でも新しい家やマンションが次々と建っています。

今や千里山は、千里山駅をはさんで千里山西地区と千里山東地区で構成され、大きなまちとなっています。古くから住んでいる人もいれば、千里山にあこがれて移り住んだひとびとも大勢います。まち全体として、なにかしら「千里山らしさ」が生まれているようにも思われます。

### 千里山 これからの100年

この100年の間に、千里山の環境は大きく変わってきました。

千里山が100周年を迎えるにあたり、千里山に住むひとびとが、互いに持っている課題を持ち寄り話をする機会をたくさんつくれば、千里山のこれからの100年に大きく寄与すると私たちは考えています。

どのような課題があるのでしょうか。住宅開発が進み、敷地の広い家が世代交代とともに敷地分割され、それによって緑が減少しました。千里山の駅西側に降りた人が先ず目にするのは、空中に張り巡らされている電線です。電線を地中に埋める無電柱化をしたいという意見があります。また、千里山駅のバリアフリーをしてほしいと考える人も多いと思います。駅東側では駅前広場が整備されましたが、その南に面する民間敷地のリニューアルはどのようになるのだろうかと思う人もいます。千里山の中のことをもっと知りたいという人、祭りを催したり、花壇を整備したいという人、千里山で何か盛り上げることをしたいと考えている人もおられると思います。

このような皆様と私たち千里山まちづくり協議会は来年1年を通して様々なイベントを行うことで次の100年を一緒に創りあげていく最初の一年にしたいと考えています。



詳しい情報は  
プロジェクト  
ウェブサイト  
をご覧ください





## 2 まちづくり協議会のイベントや研修会にあなたも参加しませんか？

千里山で暮らす・遊ぶ・知るをテーマに、街づくりの提案やイベント・研修の企画などを行います！

あなたも、まちづくり協議会やイベントサポーターに参加しませんか。定例会は奇数月の第3土曜日・午後7時に千里山会館で開催しています。

### ■ すいすいバス(たけのこルート)試行実施中

#### 【利用状況】

2月17日にスタートした千里山地区乗合交通の試行は、6か月余りを経過して、右肩上りに利用者が増加し、順調に運行されているようです。8月下旬に発表された市のニューズレターは、5月末迄の実数ですが、各公民館に届いていますので入手してください。

#### 【利用意向等のアンケート】

9月に予定されている「利用者調査」や「周辺住民アンケート(2000人)」により調査結果の分析・運行内容の検討がなされると発表されています。地域住民の皆さんは、是非乗車体験をされることをおすすめします。

#### 【今後の展望】

私は、吹田市の地域公共交通会議は第1回から第9回まですべて傍聴してきましたが、上記のアンケートなどにより、今後如何なる論議や路線変更がなされるかを注目しています。ただ、現行の車型を使う限り、道路事情などにより通れない地域が必ず生じます。その地域こそが高齢者などにとって、本当にコミバスが必要とされる狭く坂道の住宅地で、住民にとってのバリアそのものでもあるのです。然し解決策がないわけではありません。

#### 【私の意見】

前述の問題(バリア)を解決している自治体も多くあります。西宮市北部の山中住宅地群と、宝塚市駅(阪急・JR)を結ぶ4ルート(大型バス)路線、豊中市の阪急岡町・庄内の4ルート(小型バス)路線、明石市の8ルートに及ぶ「たこバス」など小型車両を用いた先行例も多くあります。高槻市バスもその好例です。千里山地域では、今のすいすいバス(たけのこルート)と何か所かで接点をもった地域巡回のタクシー(大型)路線が是非必要と思っています。このまちにゴミバス走らせ隊 代表 西澤甚一郎



### ■ 千里山入居100周年プレ行事散策会の実施

案内: 島本恵司

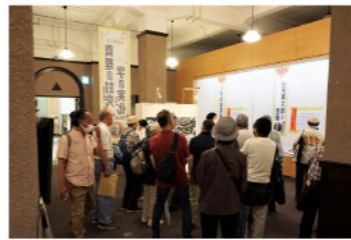
「千里山まちづくり協議会の散策会」は、コロナ感染拡大から約2年間にわたり休会してきましたが、ようやく状況を見定め今春5月28日(土曜日)に再開しました。来年、千里山入居100周年を迎えることからプレ行事として、千里山東側界隈から大学令に基づき大学昇格以来、本年100年になる関西大学・千里山キャンパス内を巡りました。

午前9時30分に千里山駅東側広場に参加者21名が集合し、冒頭に協議会の筒井一光会長から「暫く休会していたが本日、みなさまと元気にお会いできたのは嬉しいことです」と挨拶がありました。当日の散策コースの説明後、阪急電鉄・千里線開設の経緯や同線開業時に駅名の「千里山」が、初めて地名として登場したこと、また、2016年(平成28年)9月4日にまち開きが行われた大型商業施設と施設3階にある千里山コミュニティセンターや再開発された千里山団地のことも紹介されました。千里山・佐井寺図書館に移り、当建物は1929年(昭和4年)に建てられた旧千里第二小学校の木造校舎をモデルとしているとの案内がありました。

阪急が開発した住宅街をとおり、関西大学北門から一行は入校しました。関西大学の歴史には、前身の関西法律学校の専務理事柿崎欽吾氏の依頼を受けた第8代大阪商工会議所会頭であった山岡順太郎氏が理事長等として尽力されて、1922年(大正11年)に法学部と商学部を有する関西大学が千里山に開校されたとの背景があります。

博物館(簡文館)では、年史編纂室の学芸員佐藤健太郎氏から記念展示会「真理の討究 学の実化 山岡順太郎展」の案内がありました。ところで今から50年前の1972年(昭和47年)3月に奈良県立橿原考古学研究所が高松塚古墳の発掘を開始しました。当時、関西大学文学部の網干善教授のもと考古学研究室の大学院生や学生が発掘に協力したこともあって、今般、常設展示室においてこれを記念した展示会「高松塚古墳壁画発見50周年展」が開催されていて、事務室の学芸員山下大輔氏から四神、天文図など壁画の案内も受けました。併せて、第1学舎・第1号館にはオーストリア共和国のグラーツ市に位置するエッゲンベルク城が所蔵する屏風を模した「豊臣期大坂図屏風復元陶板」が設置され、その概要説明もありました。その後、1940年代後半から約30年間にわたり、千里山キャンパスの計画に大きく関わった建築家村野藤吾氏設計の博物館の円形増築部分、千里庵(茶室)やKUシンフォニーホール、円神館などの建築物を見学しました。

希望者による学内昼食後に、昨年11月26日に急逝された大森翠先生が寄贈された「亜熱帯」「生垣」など4遺作絵画が、第4学舎・第4号館の2・3階に展示されており、一同ご冥福を祈念し、作品を鑑賞しました。12時45分に解散。



関西大学簡文館を見学

お世話になった見学先関係各位にお礼申し上げます。なお、写真は参加者の倉知伸行氏より提供いただきました。



山岡順太郎の胸像

次回散策会は、2022年11月12日(土曜日)に「佐井寺の四神公園巡り」を予定しておりますので、皆さまお問い合わせのうえ、ご参加下さるようお願い致します。

### ■ みどり(ガーデン)パーキングについて

当協議会編纂の「まちづくり作法集~千里山の暮らしと住まい~」の中でも提起されている「人と車の上手な関係」にも関連して、コロナ禍前に大阪大学大学院工学研究科 土井海志氏により行われた千里山景観調査のテーマの一つに、車庫の実態と環境保全の関連(『ちさとの風』No.33参照)がありました。設置車庫のかたちの中で、オープン式車庫のケースでは、通りから車は見えるが、植栽、みどりととの組み合わせによるみどり環境保全への高まりが指摘されています。



最近では多様なみどりを織り込んだオープン式車庫が登場してきています。みどり(ガーデン)パーキングと名づけて、最近の地域内の代表的な若干の事例を紹介いたします。



編集部

千里山まちづくり協議会 2018年9月定例会での発表

### 【千里山入居100周年プロジェクト2023】



これまでの百年、これからの百年



趣意書



応募用紙

No.	バス停名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1	阪急千里山駅	8:03	9:03	10:03	11:03	12:03	13:03	14:03	15:03	16:03	17:03	18:03
2	千里山西4丁目	8:08	9:08	10:08	11:08	12:08	13:08	14:08	15:08	16:08	17:08	18:08
3	江崎町5丁目	8:11	9:11	10:11	11:11	12:11	13:11	14:11	15:11	16:11	17:11	18:11
4	枚岡北	8:13	9:13	10:13	11:13	12:13	13:13	14:13	15:13	16:13	17:13	18:13
5	阪急公明駅西口	8:15	9:15	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15	16:15	17:15	18:15
6	春日1丁目南	8:18	9:18	10:18	11:18	12:18	13:18	14:18	15:18	16:18	17:18	18:18
7	春日1丁目中	8:19	9:19	10:19	11:19	12:19	13:19	14:19	15:19	16:19	17:19	18:19
8	春日1丁目北	8:20	9:20	10:20	11:20	12:20	13:20	14:20	15:20	16:20	17:20	18:20
9	春日4丁目	8:22	9:22	10:22	11:22	12:22	13:22	14:22	15:22	16:22	17:22	18:22
10	千里山西6丁目	8:24	9:24	10:24	11:24	12:24	13:24	14:24	15:24	16:24	17:24	18:24
11	桃山台東	8:26	9:26	10:26	11:26	12:26	13:26	14:26	15:26	16:26	17:26	18:26
12	阪急南千早駅	8:31	9:31	10:31	11:31	12:31	13:31	14:31	15:31	16:31	17:31	18:31
13	桃山台東	8:37	9:37	10:37	11:37	12:37	13:37	14:37	15:37	16:37	17:37	18:37
14	千里山西6丁目	8:38	9:38	10:38	11:38	12:38	13:38	14:38	15:38	16:38	17:38	18:38
15	春日4丁目	8:39	9:39	10:39	11:39	12:39	13:39	14:39	15:39	16:39	17:39	18:39
16	春日1丁目北	8:41	9:41	10:41	11:41	12:41	13:41	14:41	15:41	16:41	17:41	18:41
17	後府新池	8:42	9:42	10:42	11:42	12:42	13:42	14:42	15:42	16:42	17:42	18:42
18	千里山西4丁目南	8:45	9:45	10:45	11:45	12:45	13:45	14:45	15:45	16:45	17:45	18:45
19	阪急公明駅西口	8:46	9:46	10:46	11:46	12:46	13:46	14:46	15:46	16:46	17:46	18:46
4	枚岡北	8:49	9:49	10:49	11:49	12:49	13:49	14:49	15:49	16:49	17:49	18:49
5	阪急公明駅西口	8:50	9:50	10:50	11:50	12:50	13:50	14:50	15:50	16:50	17:50	18:50
20	千里山竹園1丁目	8:52	9:52	10:52	11:52	12:52	13:52	14:52	15:52	16:52	17:52	18:52
21	千里山竹園1丁目	8:53	9:53	10:53	11:53	12:53	13:53	14:53	15:53	16:53	17:53	18:53
1	阪急千里山駅	8:58	9:58	10:58	11:58	12:58	13:58	14:58	15:58	16:58	17:58	18:58



## ■ 故人会員 追憶

千里山まちづくり協議会 筒井一光

コロナ禍で、当会活動もままならぬ間に、当会運営に永年に亘りご尽力された会員が逝去されました。謹んで故人のご冥福をお祈りいたすとともに、ご生前のご活躍の一端を紹介し、各位のご尽力ご指導に深謝申し上げます。

**川崎縣一氏**は、平成15年の千里山まちづくり協議会の発足時の副会長として、故 猪川会長とともに、当会の立ち上げにご尽力なされ、設立20年を来年に迎える当会活動の礎を築かれました。

同氏は気さくなお人柄と相まって、千里山の生き字引、郷土史家としてまた自治会役員としての永年のご活動を通し人々から敬慕され、その豊富なご経験をふまえ平成2年には、千里山郷土誌の原典と目される千里山自治会の「千里山70年のあゆみ」の編纂にも当たられました。

当会関連では、90周年事業に当たり「とっておきの千里山昔話」講話の講師や、まち歩きのご案内役など地域ふれあい活動をも幅広く導いて下さいました。

市主催の千里山駅前周辺整備懇談会等には当会の顔として参画活躍なされました。 **【2021年没】**

**中塚正昭氏**は、長く当会会計の役職を担われ、いつも事務事業の流れを的確にとらえ、総会を始め各般の事業運営へのご貢献のほか、市主催の上記懇談会等まちづくり関連会合にも積極的に参画なされました。

同氏は論客でもあり「ちさとの風」にも折々に執筆の労を取られ、時期に合ったご見解を被歴下さいました。

また、当会の行事の際には、ご家族連れで参加され、いつも全体的な目配りをなされ企画運営の円滑化にお心掛け下さいました。

同氏は、またお近くの山脇文庫（ちさとの風NO16・NO26参照）の窓口のお世話も長く引き受けられ、来館者のお相手や国外からの学生諸君の相談にも気安くのられる等、旺盛なボランティア精神で文庫主宰をもよく助けておられました。 **【2021年没】**

**大森翠氏**は、若き日の三年に亘る南仏・パリ美術留学のご経験をふまえた画家で、京都市立芸大等での後進指導に合わせて、内外の個展も盛んに開催されました。

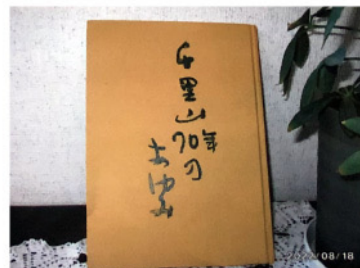
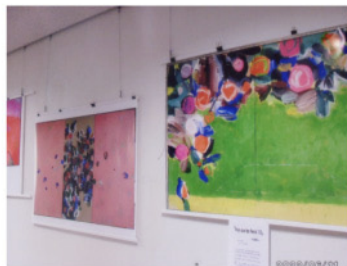
そして、ご自宅のアトリエで出展作品の制作中に急に体調を崩されるという真の芸術家のご生涯でした。

数多くの作品は、京都市立美術館をはじめ、病院、大学、自治体などに寄贈展示、永年保存されているところです。

地元市の美術展の審査等の地域文化の振興にも寄与されました。ご逝去後、集まったご友人たちにより千里山コミュニティセンターや京都市内の美術ギャラリー等で遺作展が催されました。

当会も関西大学ウオークのおり、キャンパス内に展示された目を見張る同氏の作品群にふれ、一同、哀惜追憶の一時をもちたせていただきました。

写真は千里山コミュニティセンターのロビーで展示された様子で、絵画とともに絵本や教科書カットなど、多彩な作品紹介で魅了しました。 **【2021年没】**



投稿歓迎! ご意見や千里山ニュースなどへの情報をお寄せ下さい。ブログ「ちさとの風」へのコメントやトラックバックもよろしくお願ひします。千里山まちづくり協議会では会員を常時募集しています! (年会費:1000円) 以上、当協議会また開催イベントなど、お問い合わせやご参加の際には、お気軽に下記事務局までご連絡下さい。  
発行: 千里山まちづくり協議会 会長: 筒井一光 事務局長: 松岡要三 編集: 中野直衛・小島功  
事務局: 〒565-0851 吹田市千里山西5丁目11-19 千里山会館内 TEL: 06-6384-0603  
(年会費などの振込み口座番号: 00990-7-278514 口座名称: 千里山まちづくり協議会)  
ブログ: ちさとの風 <http://blog.goo.ne.jp/chisato-wind> (右のQRコードでアクセス)

